八碁連だより

令和５年２月号
第 376 号

小宮公園のソシンロウバイ

発行日　令和５年２月１日(水)
発行所　八王子囲碁連盟
住　所　八王子市中野町 2728-8
電　話　042-625-4267
発行者　宮崎　洋
編集者　菅井勝男

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

https://hachigoren.com
八王子囲碁連盟

巻頭言

乙媛旅館と上野先生

長房囲碁同好会　池口隆久

もう 55 年以上も前、囲碁が面白くなりかけたころの事である。西八王子駅の近くに碁会所があった。乙媛には道路わきに「離れ」が有り、旅館主の鹿島さんがそこで碁会所を開いていた。

院生上がりの上野先生が指導者を務めており、いつも碁会所に居た。棋力はずば抜けていて、高段者の中山さんも青柳さんもとてもかなわなかった。希望者には指導碁を打ってくれて、「はい、200 円」だった。

私は、九子で 50 手ぐらいまで手本になる布石を教わり、それを碁罫紙に書き写してもらったが、やはり「はい、200 円」だった。上野先生は、「秀哉先生は・・・・」とよく口にされていたが、院生時代に秀哉先生に手ほどきを受けていたのかもしれなかった。

５年前、古書店で「本因坊秀哉全集」全６巻を見つけ、わくわくする気持ちを抑える

のに大変でしたが、冷静さを装って買い求めました。上野先生が尊敬していた本因坊秀哉の打碁集であるからして当然でしょう。上野先生は当時 70 歳だったと思います。

はるかに若い女性と結婚されたとは聞いていましたが、ある日先生が抱いている赤ちゃんをみて、私はうっかり「お孫さんですか？」と聞きましたら、先生は「いや、子供ですよ」と言って、とても嬉しそうなお顔をされて男の子を抱いていました。

10 年ほど前に、上野先生の一番弟子の川久保さんにお会いしました。

川久保さんとは、「上野先生は、あれから明神町に碁会所を移して暫くたってからお亡くなりになられましたよ」、「あの男の子はどうされました」、「東大に入りましたよ」、「やはり遺伝子ですかね」とまあ、こんな会話を交わしました。

理事会議事録（抄）

第 10 回理事会議事録

日時　：令和 4 年 12 月 24 日（土）9:30～12:00
場所　：東浅川保健福祉センター
出席者：宮崎、池田(議事録作成)、森田、多田、
　　金本、菅井（欠席）

会長報告

(1) 来年 3 月 12 日の総会は、大横保健福祉センター（第 5 会議室)、午前中で開催決定。

(2) 総会資料について、八碁連大会、活きいき大会・子供大会の日程や輪番制など資料案を作成し、2 月の理事会で決定する予定。

(3) 八碁連 HP の運営や名義変更について、後継者募集の状況を見ながら、現在の契約内容や管理費の見通しなど把握し、今後、理事会で討議し、決定する。

(4) 第 5 回多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦補助金申請については、東京市町村自治調査会に 12 月 15 付で受理されたとの報告を事務局より受けた。

各理事報告

副会長（池田）

・女性囲碁大会のチラシを作成。本日の会長会へ各 1 部づつ配布し、各市民センター等

へ掲示を依頼する予定。

・来年度の多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦について、現在の状況を会長会へ報告する予定。現在、事務局に対し、大会運営等において、八碁連に要請する業務内容を整理し、明確にするよう依頼。その内容を踏まえ、八碁連内部でどこまで対応できるか検討。現段階で八碁連として想定するのは、会場設営・撤去、競技運営、囲碁用具準備などの協力と考えられる。

・八碁連だより 2 月号については、巻頭言、理事会議事録、会長会報告を主とし、６頁編集を予定。多摩地区市町対抗囲碁団体戦の経緯等の掲載依頼について、来年 4 月以降、記事のスペースを見ながら掲載を検討する予定。

・八碁連会員の減少を踏まえ、会員募集のため、今後、チラシ作成や八王子広報への掲載など実施を予定。会長会へもこの旨報告。

競技担当（森田）

・会長会の資料として 11 月の大会結果を配布し、これまでの大会を通じての留意事項（大会日程の周知、申込者の確認など）を各同好会長へ周知する予定。

会場担当（多田）

・総会日程については、会長報告のとおり。

・3 月までの理事会（1／28、2／25、3／25）は、大横保健福祉センター第 1 会議室、午前で確保済み。

・東浅川保健福祉センターの改修工事に伴い、来年 2 月までに八碁連所有の囲碁用具を

他の場所に移動させなければならないので今後、保管場所の確保が必要となる。

会計担当（金本）

・現段階で八碁連会費（後期）については、1 同好会を除き納入済み。昨年度と比較し納入会員数も減少（約 330 名→約 240 名）。

・今年度末の繰越額は、昨年度末で約 840 千円が 100 千円増え、約 940 千円になる見通し。

議案討議事項

1　棋聖大会の見直しについて

今年度は、2 月に大会も控えており、来年度に団体戦を計画することで会長会へ報告することで決定。今年度中に具体案を決定。

大枠は、16 チームトーナメント団体戦で先鋒、次鋒、大将戦とし、1 チーム 3 名。

10 同好会と会員の多い同好会 6 チーム（浅川、恩方、大和田、長房）、3 回戦で

優勝決定戦と敗者復活戦ありで３位決定(2 チーム)。ハンディ戦で最高７子まで。

２　会長会（後期）の議題等について

議題は、棋聖大会の見直し、輪番制の順番、活きいき大会の収支赤字問題とすることで決定（関係資料を配布)。

３　ホームページの運営について

現在の管理運営費の実態及び今後、外部委託した場合の管理運営費の見通し、今後の課題などについて議論した。

会員の中での運営管理者の応募状況など見ながら今後、継続協議する。

４　総会資料について

今後、各理事で総会資料を分担して作成することで決定。

活きいき大会の日程案については、先行予約の関係もあり、1 月に各同好会長へ連絡することで決定。また、来年度の新任理事について、関係する同好会長へ推薦依頼をすることで決定。

◆ 令和 4 年度後期会長会概要報告

日時　：令和 4 年 12 月 24 日（土）13:00～16:00
場所　：東浅川保健福祉センター　3 階創造活動室
出席者：宮崎会長、各理事（池田、多田、森田、金本、菅井欠席）
会長　：三島（浅川)、藤森（恩方)、棚原（元八王子)、宮崎（中野)、成田（大和田)、石川（石川)、白石（台町)、武中（南大沢)、沢田（長房)、高取（川口）

今年度、各同好会長の出席の下、2 回目の会長会が開催され、八碁連会長挨拶及び各理事の活動報告後、各同好会長から例会の活動状況、会員募集の取り組み、初心者育成の取り組みの報告、理事会への要望や討議事項への意見等が出されました。

今後、今回の意見等も踏まえ、来年度の事業計画の策定を行う予定です。(各理事及び会長報告省略：議事録参照)

各同好会長からの主な意見、質問

・研修部の部長及び総括が空席になっているので配置をお願いしたい。
また、研修部の募集を八碁連だよりでお願いしたい。

・日本棋院での段位取得で昇段できないか。
・八碁連だよりの巻頭言や活きいき大会を廃止したらどうか。
・理事会、大会、会長会など行事が多く、理事の仕事が多すぎる。誰でも理事ができよう考えたらどうか。

会議風景

討議事項

(1) 棋聖大賞大会の見直しについて

本年の棋聖大会を中止し、代わりに団体戦を実施したいと考えており、概要は資料のとおり。

今年度の実施は、タイトル戦や女性囲碁大会なども控え、困難な状況にあり来年度に予定する考えである。日程等は、来年度の行事計画で示すこととしたい。

-各同好会から特に意見なし。

(2) 輪番制の順番について（南大沢同好会が８番、10 番）

輪番制について、前回の会長会で統一した取り扱いにすべきではないかという意見が出たところである。

資料のとおり、関係する内容は、理事推薦、活きいき大会、競技委員、八碁連だより、八碁連名簿の順序であり、南大沢同好会が８番又は 10 番になっている実態にある。

理事推薦順序は八碁連規約に規定されているが、その外は特に規定はない。

現在、理事推薦順序と八碁連名簿が同じで（長房→川口→南大沢）、活き活き大会、競技委員、八碁連だよりが同じである（南大沢→長房→川口）。

資料にもあるとおり、活きいき大会はこれまでの順序の方が効率的な実施となること。また、理事推薦順序を変更すると現在 10 同好会であることから３同好会毎の推薦にも影響も出ること等踏まえ、理事会で協議したところ、無理に統一せず現行のままが望ましいとの結論となったところである。

-各同好会から特に意見なし。

(理事)1 月末までに関係同好会長において理事の推薦をお願いしたい。

(3)活きいき大会の収支赤字について

前回の会長会でもコロナ禍もあり赤字が出る場合があり、参加費の値上げも検討すべきではないかとの意見も出たところである。また、先ほど活きいき大会を廃止すべきとの意見も出たところである。

資料のとおり、参加費千円で試算したところ、各同好会での会場費や昼食代によって変わるが、100 名位の規模でないと黒字にはならない。参加費は八碁連規約に規定されていることから、変更する場合は規約改正となり、総会の議決が必要である。

改正案は、上限を 1500 円とし、各同好会長で決めることができるとしている。

（各同好会からの主な意見）

・活きいき大会の実施は各同好会長の判断でできるので、事情があれば中止すれば良い。

・理事の仕事を減らすことで２年で各同好会を一巡させることはどうか。

・昇段昇級の機会でもあり、大会は続けた方が良い。開催するかどうかは会長の判断で対応する。

・参加費は現行どおり千円と一律の方が良い。収支マイナスではやれないので、謝礼を出さないとか、同好会でやり方を考える。

(理事)意見を踏まえ、活きいき大会については、今後とも続けて開催することで来年度の計画を策定し、総会で提案したい。日程案についてはあらかじめ各同好会長へ送付するので変更があれば連絡をお願いしたい。

また、参加費については、現行のままに据え置き、各同好会で赤字にならないよう対応していただき、参加者の状況によっては中止も含めて各同好会長で判断していただくこととしたい。

(4)その他、研修部及び初心者教室について

研修部及び初心者教室においては、年会費をそれぞれ別途徴収して運営されているが、研修部の大会は、八碁連から賞状、賞品、競技委員を出している。

また、研修部の者は、八碁連会費を払い、更に研修部に年会費を払い、二重払いになっているとの声も聞かれる。

今後、八碁連からの支出はなくし、八碁連への納付金もなくし、会計上も独立した形で運営していただくのが望ましいと考えている。

-各同好会から特に意見はなし。

(理事)今後、それぞれの担当者と相談して進めていきたい。

◆　令和４年度　傘寿表彰対象者

昨年、傘寿を迎えられた方は 24 名で以下のとおりです。(順不同、敬称略)

表彰式は、昨年の三段以上大会、二段以下大会において開催され、対象となられた会員に八碁連会長から記念品を贈呈しました。

表彰者一覧

同好会名	氏　　名	段級位	同好会名	氏　　名	段級位
恩　方	塚原　京史	七段	大和田	目崎　恒	4級
恩　方	竹内　朝晴	六段	大和田	瀬沼　久江	4級
恩　方	伊藤　国男	四段	石　川	野崎　孝征	五段
恩　方	秋山　正	三段	台　町	熊倉　哲夫	三段
恩　方	多田　泰子	4級	台　町	川井　勝利	初段
恩　方	田村　楯夫	9級	台　町	川上　健次	初段
恩　方	坂口　彰啓	9級	南大沢	向井　克彦	五段
元　八	吉田　誠也	七段	南大沢	走り　正治	初段
元　八	粂川　次男	2級	長　房	志田　公一	二段
中　野	岩本　武	二段	長　房	井出　新太郎	3級
大和田	野和田　盛雄	四段	川　口	長澤　勝美	四段
大和田	成田　滋	四段	川　口	辻　日出夫	四段

お知らせ

第５回多摩地区市町対抗囲碁団体戦寄付のお願い

多摩地区市町対抗囲碁団体戦実行委員会
委員長　　成田　滋

この対抗囲碁団体戦は、多摩地区の囲碁ファンがそれぞれの棋力を競いながら交流を深める機会です。これまで府中市、国分寺市、調布市で大会を開催してきました。この度、令和５年８月20日に八王子市で大会を開きます。

大会会場は、芸術文化会館のいちょうホールです。大会事務局は、八王子囲碁連盟の協力を得て各市町の代表が集うこの大会を盛大に開催したいと準備しています。

しかし、いちょうホールの机、椅子では足りなくレンタルしなければなりません。そのレンタル料は245,740円です。これまでの大会になかった支出です。

つきましては、この大会を成功裏に導くために皆様のあたたかいご芳志を募りたいと存じます。多数の方々のご賛同を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

・募集目標額　　30万円（一口千円、何口でも可）
・振込方法　　三井住友銀行　府中支店（６２８）
普通口座番号　７８６９１７２
名義　　多摩地区市対抗囲碁団体戦実行委員会事務局
・締め切り　　令和５年６月30日
（問い合わせ先：成田滋　090-8574-8860　　shigerunarita@gmail.com）

編集後記

冬に花が咲く樹木は少ないですが、ロウバイは寒さに負けず気品ある黄色の花を咲かせます。小宮公園にソシンロウバイが植えてあり、１月下旬に見に行きましたが、通る人の目を引き、観察したり、写真を撮ったりした姿が見受けられました。花びらに触ってみると造花的な感じ、においは香水のような良い香りがします。低木なので花が咲かない目立たない樹木ですが、この時期は主役です。

実がまだ枝に残ったり、根元に落ちており、中を開いてみると小豆みたいな種子が数個入っていました。種子は有毒であることが後で分かったが、子孫を残すための自然の仕組みは奥深い。（M・I）